

各 位

平成 23 年 4 月 27 日
会 社 名 株式会社コロワイド
代表者名 代表取締役 蔵人金男
(コード番号 7616 東証第一部)
(連絡先電話番号：045-274-5970)

連結子会社における、「業績予想と実績値の差異、特別損失の発生及び繰延税金資産の取り崩し」、また「配当予想の修正等」に関するお知らせ

当社の連結子会社である株式会社アトム（本社所在地：名古屋市、代表者：代表取締役社長 小沢俊治）におきまして、添付資料のとおり、「業績予想と実績値の差異、特別損失の発生及び繰延税金資産の取り崩し」また、「配当予想の修正等」に関するお知らせ」を本日発表いたしましたので、お知らせいたします。

尚、当社の平成 23 年 3 月期連結通期の業績に与える影響につきましては、別途公表いたします「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

以上



平成 23 年 4 月 27 日

各 位

会 社 名 株 式 会 社 ア ト ム
 代表者名 代表取締役社長 小澤 俊治
 (コード番号 7412 東証・名証 第二部)
 問合せ先 取締役管理本部長 太田 一義
 (連絡先電話番号 052-249-5225)

業績予想と実績値の差異、特別損失の発生 及び繰延税金資産の取り崩しに関するお知らせ

平成 23 年 3 月期第 4 四半期において特別損失の発生および繰延税金資産の取り崩しにより、平成 22 年 4 月 28 日に公表した業績予想と本日発表する業績に差異が生じたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 平成23年3月期通期業績予想数値との差異(平成22年4月1日～平成23年3月31日)

(1) 連結

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	40,388	1,982	1,901	677	3.53
実績 (B)	38,961	1,961	1,941	△1,699	△10.61
増減額 (B－A)	△1,426	△21	39	△2,376	
増減率 (%)	△3.5	△1.1	2.1	－	
(ご参考) 前期実績 (平成22年3月期)	41,655	2,426	2,371	2,370	13.72

(2) 個別

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	40,373	1,911	1,830	606	3.11
実績 (B)	38,947	1,875	1,856	△1,762	△10.99
増減額 (B－A)	△1,425	△36	25	△2,369	
増減率 (%)	△3.5	△1.9	1.4	－	
(ご参考) 前期実績 (平成22年3月期)	41,638	2,332	2,276	2,295	13.27

2. 差異の理由

平成 23 年 3 月期業績に関し、平成 23 年 2 月までは売上に多少の減少はあったものの計画以上の利益で推移しておりましたが、3 月 11 日に発生した東日本大震災により、東北及び北関東地域において店舗内装の破損、津波による損壊、ライフラインの停止、原発の影響、などにより一時 79 店舗が営業できない状況となり、当社業績に甚大な影響を及ぼしました。今回の震災により売上高については 38,961 百万円(対予算増減率△3.5%)となりました。営業利益、経常利益については、それぞれ 1,961 百万円、1,941 百万円となりました。

今回の震災による店舗閉鎖除却損、撤去費用、原状回復費、食材廃棄損の発生、震災後の将来キャッシュ・フローの見直し等による減損金額の増加により、当第 3 四半期連結会計累計期間に既に発生した特別損失 869 百万円に当第 4 四半期連結会計期間に発生する 2,138 百万円を合わせて当期の特別損失合計額は 3,007 百万円となり、当期は 1,699 百万円の純損失となりました。

3. 特別損失の発生について

(1) 特別損失の内容

	連結	個別	内容
	百万円	百万円	
災害による損失	875	877	東日本大震災の影響による店舗設備の除却損、撤去費用、復旧修繕費、食材廃棄損及び店舗休業期間の固定費を計上しております。
減損損失	982	984	「固定資産の減損に係る会計基準」に基づき、48店舗の固定資産残高とリース残高について減損損失を計上しております。
店舗閉鎖損失引当金繰入額	111	111	発生が見込まれる15店舗の閉鎖関連費用を計上しております。
固定資産除却損	38	39	店舗の閉鎖およびリニューアル等による店舗設備の除却損を計上しております。
賃貸借契約解約損	2	2	賃貸借契約解約に伴う損失を計上しております。
その他の特別損失	127	127	回収見込みの低い債権について貸倒引当金繰入を76百万円、閉鎖店舗家賃を49百万円、その他1百万円計上しております。
計	2,138	2,143	

上記特別損失の計上により平成23年3月期の特別損失は次のとおりとなります。

	連結	個別
	百万円	百万円
災害による損失	875	877
減損損失	1,064	1,066
資産除去債務に関する会計基準の適用に伴う影響額	482	482
店舗閉鎖損失引当金繰入額	116	116
固定資産除却損	129	130
賃貸借契約解約損	37	37
固定資産売却損	2	2
その他の特別損失	298	298
計	3,007	3,012

4. 繰延税金資産の取り崩しについて

東日本大震災による影響を勘案し、当期及び今後の業績動向を慎重に検討致しました結果、平成23年3月期第4四半期連結会計期間において繰延税金資産を取り崩し、法人税等調整額588百万円を計上しております。

以 上



平成 23 年 4 月 27 日

各 位

会 社 名 株 式 会 社 ア ト ム
代表者名 代表取締役社長 小澤 俊治
(コード番号 7412 東証・名証 第二部)
問合せ先 取締役管理本部長 太田 一義
(連絡先電話番号 052 - 249 - 5225)

配当予想の修正等に関するお知らせ

当社は、平成 23 年 4 月 27 日開催の当社取締役会において剰余金の配当を行わないことを決議いたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 無配とした理由

当社グループは、株主の皆様への利益還元を企業経営の重要な柱と考え、財務体質の強化を図りながら、業績に連動した配当を継続的に実施することを基本方針としております。

しかしながら、当期は大幅な当期純損失を計上することになり、誠に遺憾ながら、普通配当は無配とさせていただきます、優先配当のみとさせていただきます。

2. 普通配当の内容

	決定額	直近の配当予想 (平成 22 年 4 月 28 日公表)	前期実績 (平成 22 年 3 月期)
基 準 日	平成 23 年 3 月 31 日	同左	平成 22 年 3 月 31 日
1 株 当 た り 配 当 金	無配	未定	無配
配 当 金 の 総 額	—	—	—
効 力 発 生 日	—	—	—
配 当 原 資	—	—	—

3. 優先株式の配当の状況

普通株式と権利関係の異なる優先株式に係る 1 株当たり配当金の内訳及び配当金総額は以下のとおりです。

(第 1 回優先株式)

基準日	1 株当たり配当金					配当金総額 (年間)
	第 1 四半期末	第 2 四半期末	第 3 四半期末	期末	合計	
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円
23 年 3 月期	—	—	—	4 .00	4 .00	36
24 年 3 月期	—	—	—	4 .00	4 .00	36

(第 2 回優先株式)

基準日	1 株当たり配当金					配当金総額 (年間)
	第 1 四半期末	第 2 四半期末	第 3 四半期末	期末	合計	
	円	円	円	円	円	百万円
23 年 3 月期	—	—	—	1,500,000	1,500,000	10
24 年 3 月期	—	—	—	1,500,000	1,500,000	10

(第 3 回優先株式)

基準日	1 株当たり配当金					配当金総額 (年間)
	第 1 四半期末	第 2 四半期末	第 3 四半期末	期末	合計	
	円	円	円	円	円	百万円
23 年 3 月期	—	—	—	1,500,000	1,500,000	10
24 年 3 月期	—	—	—	1,500,000	1,500,000	10

(第 4 回優先株式)

基準日	1 株当たり配当金					配当金総額 (年間)
	第 1 四半期末	第 2 四半期末	第 3 四半期末	期末	合計	
	円	円	円	円	円	百万円
23 年 3 月期	—	—	—	1,500,000	1,500,000	27
24 年 3 月期	—	—	—	1,500,000	1,500,000	27

以 上